

メガソーラーに前向き

LCCはトップセールス実現

一般質問では、知事の政治姿勢に続き、県民が夢を
 持てるような提案を、いくつか致しました。法律によ
 る制限があったり、巨費が必要だったり課題の多い
 ものばかりでしたが、前向きな姿勢を示していただき、
 感謝しています。やり取りのいくつかをご紹介します。

(質問) 再生可能エネルギーで 電力自給100%目指せ

知事は全国をリードする
 環境実践「とっとり環境イ
 ニシアタイプ」をマニフェ
 ストに掲げ、自然エネルギ
 ーの発電量を10万キロワッ
 ト台に上昇させると公約さ
 れたが、それでも消費電力
 の30%にすぎない。サハラ
 砂漠で発電し、地中海を越
 えて供給するなど世界中は
 次々な計画が立案されてい
 る。ここは思い切って、再
 生エネルギーで100%
 電力需要を満たす地域を目
 指してはどうだろうか。

鳥取大学では、レンズな
 どで光を集めて発電する新
 システムなどの研究が進ん
 でいる。鳥取砂丘西側では
 地元のお父さんたちが「も
 もんじょプロジェクト」を

立ち上げ、実生の松でジャ
 ングルのようになった松林
 を白砂青松の景観に戻そう
 と汗を流しつつ、メガソー
 ラー発電所誘致などの活性
 化策も模索中だ。鳥取砂丘

(知事) 地元で体制組めば 県も調整役で参加

自然エネルギーの拠点と
 して鳥取県は名乗りを上げ
 ていきたい。風力や小水力、
 さらに地熱とか温泉とか、
 様々なチャレンジがあると
 思う。米子のあたりでその
 エネルギー需給を賄う特区
 構想を考えている。風力発
 電やメガソーラーを組み合
 わせ、スマートグリッド技
 術と合わせて、環境イニシ
 アティブのリーディングケ
 ースにしたい。

メガソーラーについて、孫

のネームバリューは全国
 区。太陽光発電学習館など
 も設ければ、砂丘に新しい
 魅力も付加できる。建設候
 補地として砂丘を検討して
 欲しい。また、鳥取市内の
 商店街では太陽光パネルで
 アークードを作り、照明を
 LEDに替えるなどエコ商
 店街を検討されているが支
 援されてはどうだろうか。

社長には、県内には崎津を
 初めとした候補地がいろいろ
 あるという言い方をしてい
 る。鳥取砂丘西側には鳥
 取大学が広い土地を有して
 おり、鳥大がキーパーソン
 になるのではないか。地元
 で体制が組めるのであれ
 ば、熟度を見てコーディネート
 ーター役として県も関わっ
 ていきたい。補正予算で提
 案した再生可能エネルギー
 導入モデル事業は住宅に限
 定するものではない。いろ
 んなケースを想定してお
 り、具体のアイデアやプラ
 ンがあれば、対象事業の中
 には加え得る。

(質問) カーボンオフセット 民間へも普及促進を

県内に本店を置く企業
 が、県内に住宅を建てる
 きに限定されている木の住
 まい助成制度の対象を拡大
 してどうか。県外に県産
 材を担いで商売に行つて欲
 しいし、この不況下、鳥取
 支店の松江支店への吸収も
 相次いでおり、雇用に貢献
 している支店への支援策も
 必要だ。

(質問) 地方発のLCC 創業目指しては

日本の交通網、なかんず
 く航空路は東京中心で、首
 都圏と地方の格差を生む一
 因になっている。東京と地
 方ではなく、地方都市間を
 結ぶ航空路、つまり、地方都
 市間を結ぶ空の山手線は考
 えられないか。鳥取空港な
 ど地方空港は県営が多い。
 離着陸料の減免で、今、流
 行りのローコス・トキヤリ
 ア(LCC)も可能だ。各
 県と連携して地方LCCを

DF)の工場を県営で設立
 し、家具製造や住宅リフォ
 ームなど木材関連産業を育
 ててはどうか。

二酸化炭素の排出権取引
 を民間の企業団体へも広く

(知事) J・VER取得助成 十分な制度活用を

議員指摘の通り、外に打
 って出ていくのは大切だ。
 木の住まい助成事業ではな
 いが、昨年、製材業者5社
 が県外で建てた15棟分の住
 宅について、県の別の制度
 で応援した。MDF工場は

(知事) LCCで地方空港に ビジネスチャンス到来

安全運航が最優先される
 のでハードルが高い。飛行
 場に着くと乗客は一度下り
 なければならぬが、これ
 は、機内点検の必要からで
 あり、給油中は機内に乗客
 が残ることが禁じられてい
 るからだ。他方、私は、今
 のLCCの動きの中で、地
 方空港もビジネスチャンス
 としてチャレンジすべきと

普及させてはどうか。間伐
 費用の半分程度を林業家の
 皆さんに支給することがで
 きれば、補助金による支援
 より経済性があり、何より
 環境にも優しい。

多額の投資が必要で、競争
 も激しい分野なので、県営
 でやるつもりはないが、民
 間でやるうという会社があ
 れば応援の余地は十分あ
 る。カーボン・オフセット
 を民間がやる場合、県では
 J・VERの取得経費の応
 援をしている。ぜひ民間ベ
 ースでももっとも活用
 していただきたい。

創業し、平井知事は初代社
 長を目指してみてもいい。

思っている。国内路線や国
 際路線の誘致は射程内に入
 り得るもので、今も水面下
 でいろんな働きかけをして
 いる。議員指摘の通り、こ
 れからの交通のパラダイム
 シフトを起こしていくとい
 う観点からも、考えてみる
 べき課題と思う。

◆ 平井知事は7月19日上海
 の春秋航空本社の王正華会
 長を訪ね、国際定期便・チ
 ャーター便の就航に向けた
 トップセールスを展開され
 ました。1日も早い就航実
 現を祈ります。